

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年7月28日 (2016.7.28)

【公表番号】特表2015-523132(P2015-523132A)

【公表日】平成27年8月13日 (2015.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2015-051

【出願番号】特願2015-516721(P2015-516721)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/11 (2006.01)

A 6 1 B 5/107 (2006.01)

A 6 1 B 5/08 (2006.01)

A 6 1 B 5/1455 (2006.01)

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/10 3 1 0 A

A 6 1 B 5/10 3 0 0 Q

A 6 1 B 5/08

A 6 1 B 5/14 3 2 2

A 6 1 B 5/00 1 0 2 A

A 6 1 B 5/00 1 0 1 R

A 6 1 B 5/00 1 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月8日 (2016.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

対象者の生命徴候を求めるためのシステムであって、前記システムは、

- 対象者のビデオデータを得るための撮像ユニットと、
- 対象者の体に取り付けられるマーカーであって、符号化データを含んだ機械可読グラフィカルパターンを含む、前記マーカーと、
- 前記ビデオデータ内の前記マーカーを検出し、前記グラフィカルパターンから前記符号化データを求めるための画像処理ユニットと、
- 前記ビデオデータから対象者の前記生命徴候に関する生命徴候パラメータを前記符号化データに従って抽出し、前記生命徴候パラメータから前記生命徴候を求める解析ユニットとを含む、システム。

【請求項 2】

前記生命徴候パラメータが対象者の呼吸運動であり、前記生命徴候が対象者の呼吸速度である、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記生命徴候パラメータが対象者の皮膚色の時間的变化であり、前記生命徴候が対象者の心拍、並びに / 又は、血液中及び / 若しくは組織中の物質濃度である、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記マーカの向きを示すための方向指標を更に含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記マーカは、対象者と接触する布の上に、又は対象者と接触する医療器具の上に配置される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記マーカは、前記生命徴候を導出するのに適した対象者の体の関心領域を少なくとも部分的に覆う、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記マーカは、対象者の胸部上に又は胸部に隣接して配置される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記マーカの位置及び / 又は向きを使用して、前記解析ユニットが校正される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記画像処理ユニットが測定品質メトリックを求める、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 10】

- 対象者の第 2 のビデオデータを得るための第 2 の撮像ユニットと、  
- 前記第 2 のビデオデータ内の前記マーカを検出するための第 2 の画像処理ユニットとを更に含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記撮像ユニットは、第 1 の波長の光を選択的に透過するためのフィルタを含み、前記第 2 の撮像ユニットは、第 2 の波長の光を選択的に透過するための第 2 のフィルタを含む、請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

対象者の生命徴候を求めるための装置であって、前記装置は、

- 対象者のビデオデータを得るための撮像ユニットと、  
- 前記ビデオデータ内のマーカを検出するための画像処理ユニットであって、前記マーカは対象者の体に取り付けられ、符号化データを含んだ機械可読グラフィカルパターンを含み、前記グラフィカルパターンから前記符号化データを求めるための前記画像処理ユニットと、  
- 前記ビデオデータから対象者の前記生命徴候に関する生命徴候パラメータを前記符号化データに従って抽出し、前記生命徴候パラメータから前記生命徴候を求める解析ユニットとを含む、装置。

【請求項 13】

対象者の生命徴候を求めるための方法であって、前記方法は、

- 対象者の体にマーカを取り付けるステップ 1 であって、前記マーカは符号化データを含んだ機械可読グラフィカルパターンを含む、前記取り付けるステップ 1 と、  
- 対象者のビデオデータを得るステップ 2 と、  
- 前記ビデオデータ内の前記マーカを検出し、前記グラフィカルパターンから前記符号化データを求めるステップ 3 と、  
- 前記ビデオデータから対象者の前記生命徴候に関する生命徴候パラメータを前記符号化データに従って抽出するステップ 4 と、  
- 前記生命徴候パラメータから前記生命徴候を求めるステップ 5 とを含む、方法。

【請求項 14】

コンピュータプログラムがコンピュータ上で実行されるとき、請求項 13 に記載の方法の前記ステップ 2 乃至 5 を前記コンピュータに実行させるためのプログラムコード手段を含む、コンピュータプログラム。